記入日: 年 月 日

「休学」確認事項

体学を希望する学生は、以下の項目ごとに体学前段階での自分の状況をまとめ、指導教員(クラス顧問)・学務室(各係)に説明したのち、体学願を提出すること。写しを保管し、変更が生じた場合は速やかに連絡すること。復学など指導教員と今後の履修を相談する際は必ず写しを持参すること。復学後、必ずこのとおり実施する・できることを約束するものではない。

	学生記入						
学生証番号氏名	学生証番号:(E) 氏名:()						
指導教員またはクラ ス顧問名	指導教員名:(
※どちらか一方で可	クラス顧問名:(
休学希望期間	<u> </u>						
休学等歴	□ 有 (期間を以下に記載) □ 無 <u>令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日</u> <u>令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日</u> <u>令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日</u> <u>令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日</u>						
履修状況不足単位	これまでの学年配当必修科目は順当に履修しているか □ はい □ いいえ 願い出提出時の不足単位数単位						
卒業希望の時期	令和						
(後期休学者のみ) 通期集中科目 ※注1							
教育実習 事前・事後指導 ※注2	履修中の通期集中科目は削除されます □成績が出ている 令和年度の成績として出ている □成績が出ていない 【現在の状況及びどのように実施予定かを以下に記載】 スタートアップ実習:令和年度実施 □済 □予定 プレ実習:令和年度実施 □済 □予定 フォローアップ実習:令和年度実施 □済 □予定						
教育実習 (コア実習) ※注2	口成績が出ている 令和年度の成績として出ている 口成績が出ていない 【現在の状況及びどのように履修予定かを以下に記載】						
介護等体験 ※注2	□代替措置で終了している 令和年度 □5日間のみ終了している 令和年度 □2日間のみ終了している 令和年度 □不要である(特別支援コース・養護教諭コース(保健免不要)など) □まだ行っていない 【現在の状況及びどのように実施予定かを以下に記載】						

	学生記入	指導教員(クラス 顧問)のサイン
学校インターンシッ プ基礎実習 ※3	□必修ではない(24EB以降の入学生) □成績が出ている 令和年度の成績として出ている □成績が出ていない 【現在の状況及びどのように履修予定かを以下に記載】	
教育実習 (コア実習第2実 習) ※注2	□第2実習を必要としない(小中専門教科コース・英語教諭コース以外) □成績が出ている 令和年度の成績として出ている □成績が出ていない 【現在の状況及びどのように履修予定かを以下に記載】	
卒業論文 ※注4	□成績が出ている 令和年度の成績として出ている □成績が出ていない 【現在の状況及びどのように履修予定かを以下に記載】	
教職実践演習 ※注5	□成績が出ている 令和年度後期の成績として出ている □成績が出ていない 復学後、令和年度後期に履修予定	
教育実習 (副専攻) ※注2	□副専攻を履修していない □成績が出ている 令和年度の成績として出ている □成績が出ていない 【現在の状況及びどのように履修予定かを以下に記載】	
全員留学	口必修ではない(22E以前の入学生) 口全員留学に該当する授業の成績がでている(科目名:) 口成績が出ていない 【現在の状況及びどのように履修予定かを以下に記載】	
その他		
同意	□この情報を関係委員会・教員・事務等と共有することに同意します	

- ※注1 通期科目は原則、途中で休学を挟むことはできません。履修すべき内容が全て終わっている場合は授業担当教員の判断を仰いでください。
- ※注2 通期開講科目です。原則、途中で休学を挟むことはできません。特段の配慮がある場合は教育実習・体験等委員会の承認を経てください。
- ※注3 通期開講科目です。原則、途中で休学を挟むことはできません。特段の配慮がある場合は学校インターンシップ等委員会の承認を経てください。
- ※注4 通期開講科目です。原則、途中で休学を挟むことはできません。特段の配慮がある場合は指導教員の判断において許可してください
- ※注5 最終年次の後期に履修します。教育実習関連科目が終了していない場合は履修できません。

以下事務使用欄					
学務課副課長	学生支援係	教務係	留学担当	指導教員	教務委員会
					年 月 日